プロテイン・アイランド松山 2019 開催報告

□程 令和元年 6月24日(月)・25日(火)「蛋白質科学会出展」

令和元年 9月10日(火)・11日(水)「第17回 松山国際学術シンポジウム」

令和元年10月 9日(水)~11日(金)「BioJapan2019出展」

令和元年10月19日(土) 「一般向け体験セミナー」

令和元年11月25日(月)~27日(水)「創薬技術講習会」

令和元年11月26日(火)「産学官交流会|

第19回日本蛋白質科学会年会附設展示会への出展

日程:令和元年 6月24日(月)・25日(火)

会場:神戸国際展示場 3 号館

ブース:小間番号 05

11月開催の創薬技術講習会についての広報と共に、「プロテイン・アイランド・松山」の 取組についても周知し、他イベントへの集客も視野に入れて展示を行った。来場者の目を 引くため、VRでの3D映像体験をとりいれました。

内容的につながりがある愛媛大学発ベンチャー企業(株)セルフリーサイエンスと、隣り合ったブースを希望し、出展の効果を高めました。

第16回 松山国際学術シンポジウム

分野ごとに、海外講演者1名国内講演者1名の講演をいただき、分野外の聴衆も理解が進むよう配慮しました。4分野8名の講演者はどれも熱意溢れるもので、シンポジウムをきっかけに研究者ネットワークが形成されることが期待されています。

また、講演だけではなく、若手研究者を中心としたポスター発表や協賛企業によるブース展示も行われ、充実したシンポジウムとなりました。昨年同様前日に、「PIM若手の会」を開催し、日本語・英語のショートトーク・交流会を通じ若手研究者間の親睦を深めました。

若手の会

日程:令和元年 9月10日(火) 14:00~18:30

会場:愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール および 共通講義棟B (1階)

プログラム:

セション1 口頭発表 (英語) 南加記念ホール

セション 2 ポスターティーザー(英語) 南加記念ホール

セション 3 ポスターセッション(英語/日本語) 共通講義棟B (1階)

国際シンポジウム

日程:令和元年 9月11日(水) 9:30~18:15

会場:愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホールおよび共通講義棟B (1階)

9:30 - 9:35	主催者挨拶 大橋 裕一 (愛媛大学長)
9:35 - 9:55	Opening Remarks 坪井 敬文 (愛媛大学)
9:55 - 10:30	黒川 真奈絵 (聖マリアンナ医科大学) 座長:武森(愛媛大学) Development of novel serum peptide biomarkers - Toward clinical application -
10:30 -11:10	Lissa Anderson(米国国立高磁場研究所、米国) 座長:武森(愛媛大学) Methods for identification and sequence analysis of intact proteins on a chromatographic time-scale by 21 tesla FT-ICR MS
11:10 -11:30	休憩
11:30 - 12:10	茶本 健司(京都大学) 座長:越智(愛媛大学) Cancer immunotherapy and immune metabolism
12:10 - 12:50	Tingxi Guo(プリンセスマーガレットがん研究所、カナダ) 座長:越智(愛媛大学) Broadening the applicability of adoptive T cell therapy
12:50 -13:50	昼食
13:50 - 15:10	ポスターセッション及び協賛企業プレゼン (株)セルフリーサイエンス・ 大塚製薬(株)・(株)パーキンエルマージャパン
15:10 - 15:50	Akbar Sheikh Mohammad Fazle(愛媛大学) 座長:飯村 忠浩(愛媛大学) Osteoclast function and cytoskeletal configuration
15:50 - 16:30	Mamun Al Mahtab(ボンゴボンデュ セイク ムジブ医科大学、バングラディシュ) 座長:Fazle(愛媛大学) Development Of A New Drug For Chronic Hepatitis B Via Phase I/II/and III Clinical Trials at Bangladesh: Role of South-South Collaboration
16:30 - 16:50	休憩
16:50 - 17:30	三浦 憲豊(米国国立衛生研究所) 座長:高島(愛媛大学) Malaria transmission-blocking vaccines ~ultimate tool for eradication? ~
17:30 - 18:10	Benjamin Mordmüller(テュービンゲン大学熱帯医学研究所) 座長:三浦(米国国立衛生研究所) Immune profiling of experimentally induced immunity to malaria
18:10 - 18:15	Closing Remarks 坪井 敬文(愛媛大学)
18:30 - 20:00	懇親会(メイプル:愛媛大学城北キャンパス内)

BioJapan2019出展

バイオビジネスにおけるアジア最大級のパートナーリングイベントである「BioJapan 2017」に出展しました。コムギ無細胞タンパク質合成技術および同技術を活用した、創薬への応用についての取組紹介を行いました。

日程:令和元年 10月9日(水)~11日(金)

会場:パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)

ブース:小間番号: D-69

プロジェクターや簡易的なVR(仮想現実) 装置を用いて、動画を含めた映像を活用し、 参加者の目を引くことや、わかりやすさを

意識した展示を行いました。



出展者プレゼンテーション:

10月10日(木) 10:20~10:50

愛媛大学プロテオサイエンスセンター 竹田浩之 准教授

「創薬研究をアシストする最新の無細胞技術」

愛媛大学で開発された最新の創薬支援技術について紹介しました。

愛媛大学発の技術であるコムギ無細胞タンパク質合成系は非常に強力なタンパク質生産技術です。コムギ無細胞系を用いれば膜タンパク質や転写因子などの創薬標的蛋白質を自在につくり、創薬研究に用いることができます。24,000種類のヒトタンパク質を搭載したプロテインアレイ、数百種類のGPCRやイオンチャンネルを搭載した膜タンパク質アレイ、相互作用パートナータンパク質や薬剤探索を効率的に進めるハイスループットスクリーニング技術などの最新の成果について紹介しました。

広報用ポスター・パンフレット



PIM2019パンフレット (表紙はポスターを利用 A4版 4 ページ)





一般向け体験セミナー

とことん科学!! ~光るタンパク質を見てみよう!~

主に県内の中学生、高校生約130人が参加し、 愛媛大学発の世界最先端の技術に触れました。

(一般向け体験セミナー 専用チラシ)

昨年度から導入したクイズ&ディスカッションは好評で、クリッカーを使って楽しみながら参加していた。また、タンパク質のしくみや活用に興味を持ったという意見も多く、参加者のタンパク質研究に対する興味や理解を深めることができた。

・松山市がタンパク質研究の拠点の一つであることを知らない人が多いため、今後も継続してセミナーを開催し、周知を図っていく必要がある。

PROPERTY NUMBER AND ADDRESS AND ADDRESS





日程:令和元年 10月19日(土)

会場:松山市役所 本館11階 大会議室

	Ī	
12:30 – 12:45	受付	
12:45 – 13:00	開会	PIM PRビデオ放映
13:00 - 13:05	挨拶	主催者挨拶
13:05 – 13:50	講演1・実験1	林 秀則 (愛媛大学 名誉教授) 講演1:タンパク質を組み立てる 実験1:タンパク質を作ってみよう!
13:50 - 14:00	休憩	
14:00 - 15:00	クイズ& ディスカッショ ンタイム	遠藤 弥重太(愛媛大学 特別栄誉教授) 坪井 敬文(愛媛大学 プロテオサイエンスセンター長、教授) 林 秀則(愛媛大学 名誉教授)
15:00 - 15:10	休憩	
15:10 - 16:10	実験2・解説	林 秀則(愛媛大学 名誉教授) 実験2:DNAを分析してみよう! 解説:実験1の解説
16:10 - 16:15	休憩	
16:15 – 16:30	質疑応答	質疑応答・アンケート記入
16:30	閉会	









創薬技術講習会

企業研究者を対象とした本講習会は、プロテイン・アイランド・松山の産業界向け取り組みとして実施されました。実習や講義、施設見学などを通して、愛媛大学で開発された技術をしっかりと体験していただきました。また、えひめ5:30倶楽部を連続開催とし、愛媛県内企業と参加者間の交流も活発に行われました。

日程:令和元年11月25日(月)~27日(水)

会場:愛媛大学プロテオサイエンスセンター(愛媛県松山市文京町3番)

25日(月)	13:00~13:10	開会・講習会概要説明
	$13:10 \sim 14:00$	講習:Molecular Glueの解説、無細胞タンパク質合成法
	$14:00 \sim 15:00$	講習:無細胞タンパク質合成
	15:00 \sim 17:30	実習:相互作用実験の解説
26日(火)	8 : 30 ∼ 12 : 30	実習:サリドマイド依存相互作用解析
	12:30~14:00	昼食
	14:00~14:30	AlphaScreen測定
	15:00 \sim 17:30	産学官交流
	17:30~19:00	えひめ5:30倶楽部(別途申し込み)
27日(水)	9:00~ 9:50	実習:無細胞合成プロテインアレイ
	9:50~ 10:20	講習:プロテインアレイによるネオ基質探索法
	$10:20 \sim 10:40$	プロテオサイエンスセンター施設見学
	10:40~11:30	講習:最新の無細胞技術応用例紹介
	$11:30 \sim 11:50$	講習:無細胞合成キット紹介
	$12:00\sim 12:30$	まとめ・閉会
	13:30~17:30	BINDS連携セミナー

産学官交流会

愛媛県内企業、行政、愛媛大学教職員と技術講習会に参加している企業研究者が一堂に会し、 技術や研究内容の紹介とネットワーキングを目的として、昨年に引き続き開催しました。 愛媛県内企業と研究者や県外企業関係者が出会う貴重な機会となりました。

日程:令和元年11月26日(火)15:00~17:30

会場:愛媛大学(城北キャンパス)

経理調達課・入試課棟 2 階 会議室(愛媛県松山市文京町3番)

	17:25 - 17:30	閉会挨拶
	15:50 - 17:25	ブース展示 (9社)
	15:10 - 15:25	フラッシュ発表(9名)
15:10 - 15:25 PROS教員による研究紹介(4名)		PROS教員による研究紹介(4名)
	15:00 - 15:10	主催者挨拶